

第3回港南区協働による地域づくり推進協議会の開催報告

[日 時] 平成 26 年 12 月 18 日 (木) 午後 1 時 30 分から

[場 所] 港南区役所 3 階 2 号会議室

[出席者] 藤田会長、長副会長、五十嵐副会長、加藤委員、福山委員高柳委員、
嶋田委員、小野寺委員、大友委員、小玉委員、
守分委員、齊藤委員、穂永氏 (二河委員の代理)

議事 1 ウォーキングイベントへの協力について

藤田会長

ウォーキング連絡会での検討状況について、連絡会事務局 (地域振興課長) からの説明を踏まえたうえで、皆さんの意見を伺いたい。

ウォーキング連絡会事務局 (地域振興課長)

<ウォーキングイベント>

- ・ 3月8日に開催される「ひまわりウォーク」は、青少年指導員が中心と なって実施する子どもたち(保護者を含む)を対象としたイベント。
- ・ ゴールとなるふれあい公園では、食生活改善等推進委員と保健活動推進員が、参加者に豚汁を提供する予定。
- ・ また、同日、食生活改善等推進委員による一般参加者 100 名程度のウォーキングイベントと、保健活動推進員を対象としたウォーキングイベントも開催。

<区民ウォーキングデー>

- ・ 今年は、3月8日をみんなでウォーキングを楽しむ「区民ウォーキングデー」としてPRしていきたい。前後の期間に、区内地区センター・地域ケアプラザで「ひまわり港南ウォーキング」バッジを配布。

委員の主な意見

- ・ 各団体の会合やイベント等で周知していきたい。
- ・ 広報港南区版へ情報掲載を行ってほしい。
- ・ 区社協の関連施設でのポスターの掲示やチラシの配布などを行いたい。
- ・ ひまわりウォークの参加者に対して、スポーツ推進委員が準備運動 (ラジオ体操) 引率の補助を行う予定。
- ・ 参加者の引率には、中学生の公募ボランティアにもお手伝いをしてもらう予定。
- ・ ひまわりウォークへの参加を呼びかけたい。
- ・ 区民ウォーキングデーを盛り上げていきたい。

藤田会長

ウォーキング連絡会の主体性を尊重しつつ、当協議会としてもバックアップしたい。

議事 2 平成 27 年度に向けた取組について

藤田会長：港南区連合町内会長連絡協議会

- ・ 協働による地域づくりのテーマは普遍的なものなので、26年度の3つのテーマ（防災・減災、見守り・支え合い、地域の魅力づくりと担い手確保）を継続することを基本として、新たに「健康づくり」にも取り組んでいきたい。
- ・ 地域のつながりを強めるための3つの取組方針についても踏襲することを基本として、文言を調整する形で進めていきたい。

長副会長：港南区社会福祉協議会

- ・ 地域では、引き続き、港南区地域福祉保健計画の地区別計画を推進していきたい。
- ・ 27年度は第3期計画の策定の年となるので、策定のプロセスの中で、地域の見守り・支え合い活動をより一層進められる土壌を作っていきたい。
- ・ 区社協で取り組む「身近な地域のつながり・支え合い活動推進事業」で把握した住民個々の課題を地域に伝え、より身近な視点での地域福祉の向上を図っていきたい。
- ・ 区社協として、必要な助言、情報提供などのサポートができればと考えている。

五十嵐副会長：港南区民生委員児童委員連絡協議会

- ・ 民生委員児童委員としての役割を果たすため、自治会町内会をはじめ、各団体と連携・協力して、見守り活動等を充実させていきたい。

福山委員：港南区地区社会福祉協議会

- ・ 健康づくりの具体策として、ウォーキングやラジオ体操、世代交流にもつながるグラウンドゴルフの普及などの活動を行っていきたい。
- ・ 高齢者・障害児者などへの対応は、今後、地域全体で見守っていく必要がある。より細やかな対応をするために、班単位や50世帯ぐらいでマップを作っていきたい。
- ・ 防災・減災の取組を進めるには顔の見える関係づくりが重要で、自治会町内会単位で班長以上の人たちが要援護者の情報を共有することが必要だと思う。

高柳委員：港南区保健活動推進委員会

- ・ 地域の中で、体操教室・ウォーキングを充実させていくことで、それらを見守り・支え合いの取組につなげていきたい。
- ・ ウォーキングについては、ウォーキング連絡会で検討してきて、当協議会でも支援していただけるようになり良かった。
- ・ 私たちの取組である特定健診の普及活動やがん予防、禁煙活動も合わせて推進していきたい。

嶋田委員：港南区スポーツ推進委員連絡協議会

- ・ まずは健康づくりのために、ウォーキングをさらに推進したい。
- ・ また、東京オリンピックに向けて、正しいラジオ体操の啓発に取り組むとともに、グラウンドゴルフや港南区発祥のファジーバレーボールの普及にも力を入れていきたい。
- ・ 小中学生の体力向上や高齢者の健康づくりを図るためにも、他の団体と連携・協力しながら取組を進めていきたい。

穂永氏：港南区青少年指導員協議会

- ・ 子どもたちのために、子どもたちと一緒に活動を進めていきたい。
- ・ 昨年度の中学生意識調査の結果を踏まえ、中学生と向き合い活動の幅を広げていきたい。

小野寺委員：港南区消費生活推進員の会

- ・ これまで悪質商法撲滅キャンペーンを中心に活動してきたが、今後の活動についてはメンバーと協議しながら検討していきたい。
- ・ 私たちの活動を進めるうえでも地域づくりは大事な活動なので、皆さんと一緒に取り組んでいきたい。

大友委員：港南区環境事業推進委員連絡協議会

- ・ 私たちは、3R夢活動を中心に環境行動の実践活動を各地区単位で実践している。
- ・ 選出母体の自治会町内会の中での連携・協力がなければ取組は進められないので、推進委員相互の連携とともに、皆さん方との連携も強化していきたい。

小玉委員：港南区シルバークラブ連合会

- ・ シルバークラブの3大目標【健康・友愛・奉仕活動】を基本に年間予定を検討し、各地区やクラブで活動している。
- ・ 子どもとの触れ合い交流やサロン活動（たまり場づくり）を推進することで、健康づくりや見守り活動につなげていきたい。

守分委員：港南区食生活等改善推進委員会

- ・ 健康づくりの普及啓発を見守り・支え合いにつなげるよう会員のスキルアップを図りたい。
 - ① 災害時のストック用食材による献立の紹介活動の地域展開
 - ② 育ち世代・学び世代（保育園児・小学生）への食育活動の推進
 - ③ ロコモ予防として年4回のウォーキングや毎月の体操を実施 など

今後について

- ひまわりウォークについては、次回の協議会において、2月開催予定のウォーキング連絡会の報告を受けて意見交換を行う。
- 平成27年度に向けた取組（「元気な地域づくり推進フォーラム」における「平成27年度取組の方向性」）については、事務局作成の素案を基に意見交換を行う。
- 次回協議会は、2月12日（木）に行う。
⇒ 2月17日（火）に日程変更。